

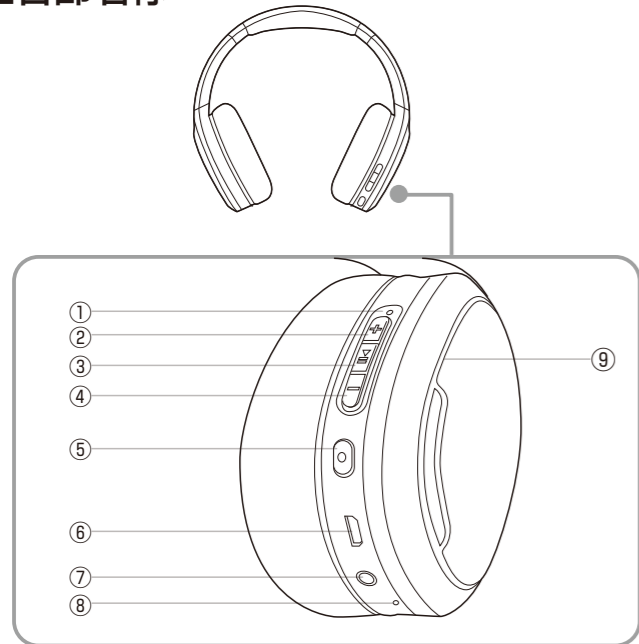
ゲーミングヘッドセット GRND-BTH GS19

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になる
ことがあります。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

- 本製品を室内でご使用になる場合：
接続したスマートフォン等のBluetooth機器は最大半径10メートル以内に置いてご使用ください。
- 屋外にてご使用する場合：
Bluetoothの機能は信号のある交差点、大型駅構内、電車の高架線付近など電波の状況によって途切れたり繋がらない場合があります。

各部名称

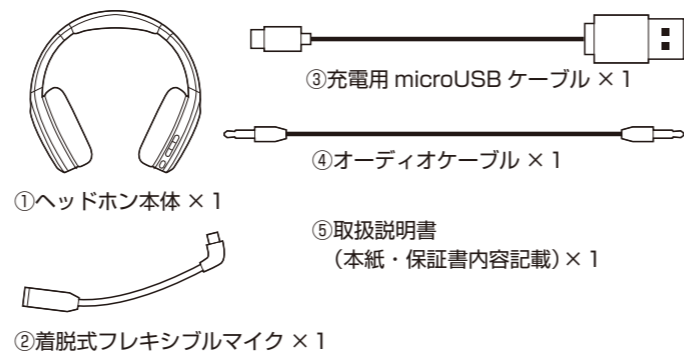


- LEDランプ
- 曲送り（短押し）／音量＋ボタン（長押し）
- 再生／一時停止ボタン
※長押しでSiri/Googleアシスタントが起動します。
- 曲戻し（短押し）／音量－ボタン（長押し）
- 電源ボタン：電源オン／オフ（長押し）
イルミネーションランプ オン／オフ（短押し）
モード切り替え（2回短押し）
- microUSB端子
- AUX入力端子
- 内蔵マイク ※着脱式フレキシブルマイクを使用していない時、マイクとして機能します。
- イルミネーションランプ（右／左）

主な仕様動作

	電源ボタン	LEDランプ	音声アナウンス
電源オン（ペアリングモード）	電源オフの状態ですら約3秒程度長押し	赤色と青色が交互に点滅	パワーオン→ペアリング
ペアリング完了		青色にゆっくり点滅	コネクテッド
電源オフ	電源オンの状態で約3秒程度長押し	赤色に点灯→消灯	パワーオフ
充電中		赤色に点灯	—
充電完了		消灯	—
バッテリー容量不足		赤色に点滅（効果音が鳴ります）	—

パッケージ内容

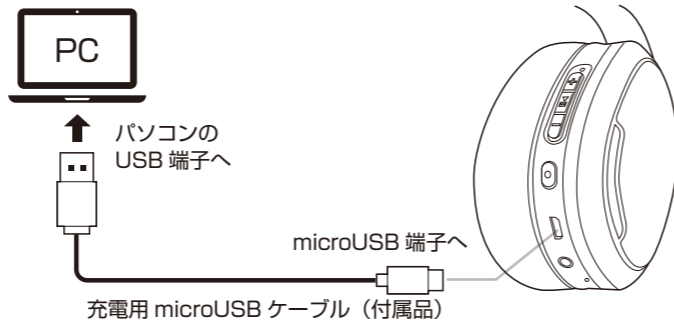


充電方法

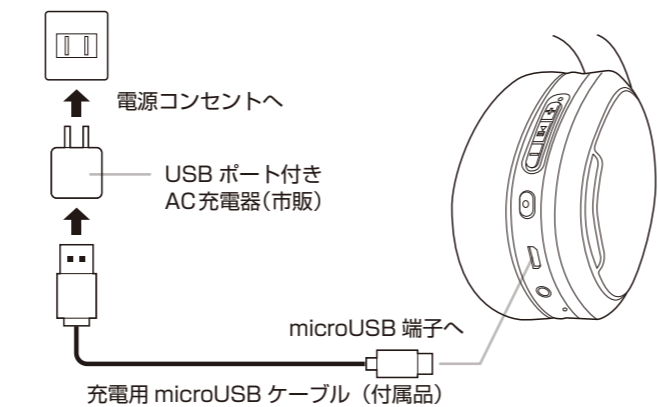
ご使用になる前に本製品をパソコンもしくは市販のAC充電器に接続して充電をしてください。

- 付属の充電用 microUSB ケーブルで、パソコンの USB 端子または市販の AC 充電器と本体の microUSB 端子を接続して充電します。
- 充電中は電源をオフにしてください。
- 充電中は充電ランプが赤色に点灯し、約 2 時間で満充電になります。

●パソコンと接続して充電する場合



●電源コンセントと接続して充電する場合



電源の入／切

●電源オンの方法

- 電源オフの状態ですら本体の電源ボタンを約3秒程度押し続けます。
- 「パワーオン、ペアリング」の音声アナウンスが流れ、LED ランプが赤と青と交互に点滅して電源が入ります。
(すでにペアリング済みの機器が近くにある場合は、自動的に接続されます。)

●電源オフの方法

- 本体の電源ボタンを約3秒程度押し続けます。
- 「パワーオフ」の音声アナウンスが流れ、LED ランプ(赤)が点灯⇒消灯して電源が切れます。

●自動電源オフ機能

- 音声がでない状態で 10 分ほど経過すると自動的に電源が切れます。
- ※デバイスやアプリケーションの動作状況によっては機能しない場合があります。

イルミネーションランプ

- 電源を入れるとヘッドホン側面部のイルミネーションランプが左右ランダムに点灯します。
※変色するタイミングは左右で異なります。
- イルミネーションランプは電源ボタン短押しで、オン／オフの切り替えができます。
※有線接続時はイルミネーションランプとマイクのLEDランプは点灯しません。
※マイクのLEDランプは電源オンの時は常時点灯します。
LEDランプのカラーはブルー単色です。

Bluetoothでスマートフォンと接続

●ペアリング手順

Bluetoothは機器同士が1対1で接続されます。Bluetooth機器ではあらかじめ接続する機器を登録する必要があります。この行為をペアリングといいます。

- 本体の電源ボタンを約3秒程度長押しして電源を入れます。
- 「パワーオン、ペアリング」の音声アナウンスが流れ、LED ランプが赤と青と交互に点滅して電源が入ります。
- Bluetooth 機器（接続する機器）にてペアリングのための操作を行います。
※操作方法は、ご利用の Bluetooth 機器の取扱説明書にてご確認ください。
Bluetooth 機器側で本機を検出した場合、「BTH GS19」の名称で表示されます。
※機種により表示されるまでの時間が異なります。

●iPhone との接続例

※機種や OS のバージョンによって設定方法は異なります。

- iPhone の画面にある「設定」を選択します。
- 「設定」内の「Bluetooth」をタッチします。
- 「Bluetooth」の「オフ」の部分タッチまたはスライドさせて「オン」にします。
- 検出された Bluetooth 機器がリストに表示されますので、その中から「BTH GS19」を選択します。
- ペアリングが完了すると「コネクテッド」の音声アナウンスが流れ、LED ランプが青色のゆっくり点滅に変わります。

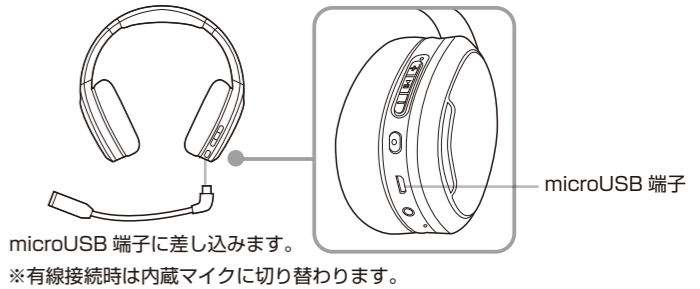


●Android スマートフォンとの接続例

※機種や OS のバージョンによって設定方法は異なります。

- スマートフォンの画面にある「設定」を選択します。
- 「設定」内の「機器接続」を選択します。
- 「機器接続」内の「新しい機器とペア設定する」を選択します。
- 検出された Bluetooth 機器がリストに表示されますので、その中から「BTH GS19」を選択します。
- ペアリングが完了すると「コネクテッド」の音声アナウンスが流れ、LED ランプが青色のゆっくり点滅に変わります。

着脱式フレキシブルマイクの接続方法



※有線接続時は内蔵マイクに切り替わります。

マルチポイントの設定

本製品は2台の Bluetooth 機器(スマートフォン、タブレットなど)の待ち受けを行うことができます。

- ・2台同時に着信を待つことができます。
- ・1台で音楽を再生してもう1台で着信を待つことができます。



●設定方法

- 1 台目の Bluetooth 機器とペアリングして機器の登録を行います。
ペアリングが完了したら、Bluetooth 機器の Bluetooth をオフにします。
 - 2 台目の Bluetooth 機器をペアリングします。
 - 2 台目の Bluetooth 機器のペアリング完了後、1 台目の Bluetooth をオンにして本製品「BTH GS19」を再度選択します。
- 以上で設定完了です。1 台目の Bluetooth 機器と 2 台目の Bluetooth 機器が共に接続され、待ち受け状態となります。
同時に登録・使用出来る Bluetooth 機器は 2 台までです。

※ご注意

- ・Bluetooth 機器の使用方法については、当社ではサポートしておりません。
本製品に接続する Bluetooth 機器の取り扱いについては Bluetooth 機器の取扱説明書をご参照ください。

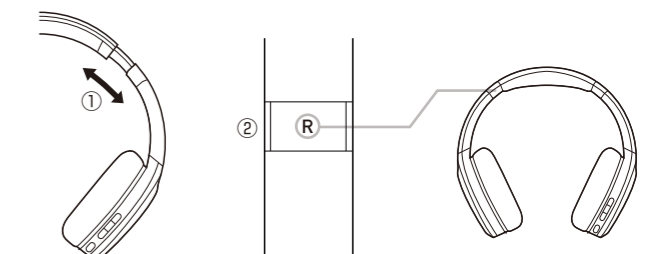
付属のオーディオケーブルでの接続

本製品は付属のオーディオケーブルを接続して使用することもできます。
ケーブル接続の際は、電源をオフにご使用ください。
本体の AUX 入力端子とオーディオプレーヤーをオーディオケーブルで接続します。
※音量調整、各再生操作は接続したオーディオプレーヤーで行ってください。



装着方法

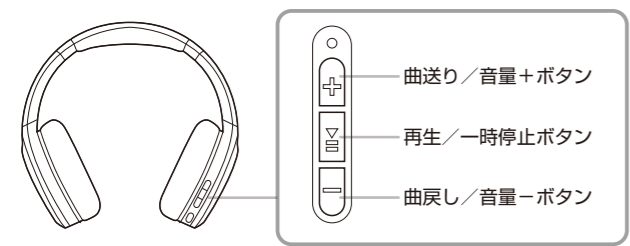
- 頭にに合わせてヘッドバンドの長さを調整して装着してください。
- ヘッドバンドの内側に L(左) R(右) の表記がありますのでご確認ください。



■音楽再生の操作方法

Bluetooth 接続時は本体左部分のボタンを押して操作できます。

再生／一時停止	：再生／一時停止ボタンを押します。
曲送り	：曲送り／音量＋ボタンを短押しします。
曲戻し	：曲戻し／音量－ボタンを短押しします。
音量＋	：曲送り／音量＋ボタンを長押しします。
音量－	：曲戻し／音量－ボタンを長押しします。



■モードの切り替え

電源ボタンを2回続けて短押しする毎に「ミュージックモード（標準モード）」「ゲームモード（低遅延モード）」を切り替えます。

※ミュージックモード、ゲームモードと音声アナウンスが流れます。

■ハンズフリー通話の操作方法

電話発信：スマートフォン側で電話をかけます。

電話着信：ヘッドホンから着信音が聞こえたら、再生／一時停止ボタンを押して通話ができます。通話終了後は再度再生／一時停止ボタンを押して切ります。

着信拒否：再生／一時停止ボタンを長押しします。

※通話中、音楽再生は中断します。通話が終わると音楽再生が再開されます。
※パソコンでのメッセージングアプリ発着信操作についてはパソコンでの操作となります。

※スマートフォンでのメッセージングアプリ発着信操作についても機種によりスマートフォンでの操作となる場合があります。

■故障かな？と思ったら

- 本製品の電源が入らない
⇒本製品を充電してからお試しください。
- ⇒本製品はオートパワーオフ機能を採用しております。音声が出ていない状態で約 10 分ほど経つと自動的に電源がオフになります。
- Bluetooth 機器とペアリング（登録）できない
⇒本製品と接続している機器の電源を両方とも切り、機器情報（デバイス登録）を削除してから再度 Bluetooth 接続やペアリングを行なってください。
- ⇒接続する Bluetooth 機器側の機能が使用可能な状態であることを確認してください。
- ⇒接続する Bluetooth 機器と本製品をなるべく近づけて登録してください。
- ⇒ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合があります。再度設定しなおしてください。
- ⇒近くに別の Bluetooth 機器がある時は、別の Bluetooth 機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。
- ⇒Bluetooth 機器の電源を切り、再度電源を入れ直してお試しください。
- 発信時に本製品が使えない
⇒携帯電話から発信した後に、スピーカー／マイクを本体から本製品へ切替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。
- 着信時に再生／一時停止ボタンを押しても通話できない
⇒一部の携帯電話では、着信時に本製品の再生／一時停止ボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。
- ⇒Bluetooth 機器側で着信を行ってください。

■故障かな？と思ったら（続き）

- 通話できない
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の電源を入れてください。
- ⇒再度ペアリング（登録）をしてください。
- ⇒Bluetooth 機器と本製品の音量を大きくして調節してください。
- 音が途切れる、または音質が劣る
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品を近づけて使用してください。
- ⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の間にある障害物を選んでご使用ください。
- ⇒他の無線機器、電子レンジなどの電波干渉機器が近くにある場合があります。干渉の元と思われる機器から離れて使用してください。
- 音楽が再生できない
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の電源を入れてください。
- ⇒再度ペアリング（登録）をしてください。
- ⇒Bluetooth 機器と本製品の音量を大きくして調節してください。
- Bluetooth 機器側で音楽再生ができるかご確認ください。
- ⇒ファイルや Web サイトによって Bluetooth での再生をサポートしていない場合があります。
- ⇒スマートフォンの仕様により、ダウンロードした動画等の音声は Bluetooth では視聴できない場合があります。
- 何もしていないのに LED ランプが点滅し続ける
⇒接続している Bluetooth 機器のペアリングをオフにしてから、本製品の電源をオフにしてください。
- オーディオケーブルでの接続で音が出ない・ノイズが出る
⇒必ず付属のオーディオケーブルをご使用ください。
- ⇒オーディオケーブルのプラグがしっかりと差し込まれているか確認してください。
- ⇒オーディオケーブル使用時は、Bluetooth 機能は使用できません。

■Bluetooth[®] について

本製品に関して、すべての Bluetooth[®] 機器の動作を保証するものではありません。

本製品を接続する Bluetooth[®] 対応機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth[®] 標準規格に適合していても、Bluetooth[®] 対応機器の特性と仕様によっては、接続できない、操作方法や表示、動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

■製品仕様

- 商品仕様
 - ・ヘッドホンタイプ：オーバーイヤー型
 - ・ヘッドホン本体質量：約 230g
 - ・使用温度範囲 / 湿度範囲：5～40℃ / 25～65%（ただし結露なきこと）
- ヘッドホン部
 - ・ドライバー型式：ダイナミック型
 - ・ドライバーサイズ：φ40.0mm
 - ・音圧感度：105dB
 - ・インピーダンス：32Ω
 - ・再生周波数帯域：20Hz～20kHz
- マイクロホン部
 - ・マイク感度：－38dB
- 通信仕様
 - ・Bluetooth：Ver.5.2
 - ・対応プロファイル：A2DP、AVCTP、AVDTP、AVRCP、HFP
 - ・対応コーデック：SBC、AAC
 - ・使用周波数帯域：2.4GHz 帯
 - ・受信距離 / 送信出力：約 10m/Class2
- ヘッドホン部（その他）
 - ・ヘッドホン本体バッテリー量：300mAh
 - ・連続音楽再生時間：約 16 時間
 - （イルミネーション点灯時は約 5 時間再生）
 - ・連続通話時間：約 14 時間
- ※使用時間は 50%音量の条件にて算出。
- ※接続する Bluetooth 機器との距離が長い場合等、消費電力が増加するために通話 / 再生時間が短くなる場合があります。

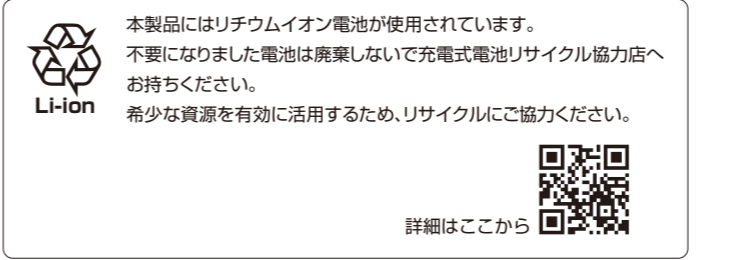
■製品仕様（続き）

- 充電仕様
 - ・充電電圧：DC5V
 - ・ヘッドホン本体充電時間：約 2 時間
 - ・充電ポート：microUSB ポート
- 機能一覧
 - ・低遅延モード：
 - ・ノイズキャンセリング：DSP
 - ・音声アシスタント：Google アシスタント、Siri
 - ・ハンズフリー通話：
 - ・自動ペアリング：
 - ・マルチポイント機能：
 - ・自動電源オフ機能：
- 付属品
 - ・着脱式フレキシブルマイク
 - ・充電用 microUSB ケーブル（約 0.5 m）
 - ・オーディオケーブル（約 1.0 m）
 - ・取扱説明書兼保証書（保証期間：6 ヶ月）

製品向上のため、製品仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本製品は工事設計認証を受けています。
 ® 210-169094

■リチウム電池リサイクルについて



■お手入れ方法

- お手入れには、乾いた布か、水に浸した柔らかい布をよく絞りお使いください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤・洗剤を使用しないでください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤や石けん水に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取り、柔らかい布でふき取ってください。
- イヤープッドやヘッドバンドに汗や水が付着すると色落ちする場合があります。その際はすぐに乾いた布でふいてください。

■安全上のご注意

- 商品保証やお問い合わせは日本国内に限ります。海外使用での不具合や費用については保証致しかねます。購入店の捺印・購入日記載がされた本書内記載の保証書が必要になりますので大切に保管ください。
- 本製品およびパソコン等、接続機の不具合からデータの破損・消失した場合は、当社ではデータ内容の保証を致しかねます。必ず内蔵メモリに保存されたデータを他の記録媒体に保存してください。
- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、その他不具合を含め、本製品の仕様によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 本製品は取出不可の内蔵リチウムバッテリーへの本体充電式です。電池交換はできませんので、予めご了承ください。本製品が不要になった場合はお近くの電気店にご相談の上、リサイクルもしくは廃棄をお願いします。
- 誤った使用方法で生じる人的被害や火災による財産への損害を防止するため、「注意事項」を必ずお守りください。

⚠ 注意事項

- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となるだけでなく、部品の劣化や破損の原因になります。
- 修理・改造・分解を絶対に行しないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お客様の部品誤飲の危険があります。

■安全上のご注意（続き）

- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、ぐらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因になります。
- 異常が起きたら、充電用 USB ケーブルを本製品から取り外して使用を中止してください。煙が出たり異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電等の原因になります。
- 本製品やケーブルの充電用端子に液体やホコリなどが付着しないように清掃してください。発熱・発火・やけどの原因になります。
- 充電中の異常（充電しない、以前より熱くなる、本体が変形したなど）発生時は直ちに使用を中止し、ゲオお客様サポートセンターにご連絡ください。
- 本取扱説明書の記載をお守り頂けない場合による損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。

無線電波について

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、速やかに電波の発射を停止してください。
- 他の Bluetooth 機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth 機器接続において、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。